

令和8年度 第6学年全国学力・学習状況調査の結果について

保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動にご協力いただき、感謝申し上げます。

さて、令和8年4月に小学校6年生と中学校3年生を対象に行われました「令和8年度全国学力・学習状況調査」の結果につきまして、本校の状況をお知らせいたします。結果を日頃の学力向上の取組に生かしていきたいと考えております。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

<横浜市立文庫小学校>

国語

分類		区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
				貴校	神奈川県 (公立)	全国 (公立)
全体			13	55	61	60.9
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方にに関する事項	4	60.1	65.2	66.8
		(2) 情報の扱い方にに関する事項	2	44.8	53.3	52.3
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0			
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	65.2	66.9	65.8
		B 書くこと	2	32.8	46.3	45.7
		C 読むこと	2	61.9	66.2	65.9
評価の観点		知識・技能	6	55.0	61.2	62.0
		思考・判断・表現	7	55.0	60.8	60.1
		主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式		選択式	9	58.0	63.1	61.9
		短答式	2	52.2	59.6	62.6
		記述式	2	44.0	53.1	54.9

観点別で見ると、「知識及び技能」の情報の扱い方にに関する事項の正答率、「思考力、判断力、表現力等」の書くことの正答率が特に低いことが分かります。「情報」では、情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方について、また、「書くこと」では、文章の構成や展開の理解について、他教科とも関連を図りながら向上を目指していきます。

算数

分類	区分	対象問題 数 (問)	平均正答率(%)						
			貴校	神奈川県（公立）				全国（公立）	
全体		16	52	58				56.4	
学習指導要領の領域	A 数と計算	8	58.2	62.6				61.1	
	B 図形	4	51.1	57.0				55.3	
	C 測定	1	68.7	79.7				78.1	
	C 変化と関係	3	42.3	44.2				41.1	
	D データの活用	4	41.8	49.4				48.6	
評価の観点	知識・技能	12	55.1	61.6				60.1	
	思考・判断・表現	4	42.5	46.2				45.4	
	主体的に学習に取り組む態度	0							
問題形式	選択式	5	54.0	57.5				56.0	
	短答式	8	54.3	61.2				59.7	
	記述式	3	42.3	48.9				48.5	

観点別で見ると、「測定」「データの活用」の領域については、平均を大きく下回っています。国語科と同様に、示された情報を基に、数量の関係に着目して、条件に合う値を求めることに課題がみられます。丁寧に資料を読み取ることや、条件を課題ごとに整理する大切さを指導していきます。

<今後の取組>

以上の結果を踏まえて、学校では次のようなことに重点的に取り組み、指導していきます。
国語、算数だけでなく、すべての教科において、資料の活用や情報の処理の能力の向上を目指し日頃の授業から取り組んでいきます。また、学習への意識、「知識・技能」の観点においては、平均値に近いことが分かります。子どもたちの意欲を大切にし、基本的な学習の取り組み「漢字練習」や「読書タイム」「計算スキル」「AIDリル」を引き続き行い、充実させることで、基礎的な知識・技能を身に付けられるようにしていきます。

また、児童質問紙では、ほとんどの項目で、全国平均を上回っています。前向きに学校生活を送ることができている中で、自ら課題を見付け、解決に向け取り組むことができるように、支援していきます。今後も教科指導だけでなく、委員会活動、なかよし活動、運動会などに向けた取り組みの中で、自分たちのアイデアを生かし、仲間と協力して活動していく経験を積み重ねられるようにしていきます。

